

巨岩・奇岩の間を清流が縫う

東京奥多摩・鳩ノ巣溪谷

都心から2時間ほど電車に揺られていると、窓の外は山と溪谷、まばらに見える民家や畑などの、のどかな田舎の風景が流れていきます。奥多摩の溪谷美を堪能するウォーキングは、鳩ノ巣駅から始まります。



鳩ノ巣小橋

鳩ノ巣小橋から見る
溪谷美は「絶景！」。
でも吊り橋は「怖い!？」

鳩ノ巣駅で降りて、駅の

すぐ側を通る青梅街道を渡り、急な坂道を下っていくと、手打ちそばが名物の一心亭に出ます。辺りはゴロゴロの岩場。下は断崖絶壁。眼下は、めまいがしそうな岩を削るダイナミックな清流です。

上流にはスリリング感漂う吊り橋が架けられています。鳩ノ巣小橋です。この橋を渡ります。

幻想的な白丸ダムと
魚道に心いやされて

橋を渡ったら鳩ノ巣溪谷の岩畳遊歩道を上流に向かいます。岩畳遊歩道のはずれに来ると、高低差20mほど

緑が溪谷をおおう
V字型溪谷を行く

白丸ダムの辺りから急斜面の緑が溪谷をおおうV字峡となります。川幅が狭まる頃に数馬峡橋の下をくぐり抜けて、坂を登ると鉄筋の数馬峡橋のたもとに出ます。数馬峡橋からは川側に手

の急な石段が待っています。ひと登りしましょう。目の前には、色あせた白壁の幻想的な白丸ダムが、夏の陽を乱反射させながらデンと立ちふさがっています。

対岸に目を向けると、つづら折れの階段上の水路が見えます。これは、魚道と呼ばれる、魚介類や水生生物が自由に川を上ったり下ったりできるように、堰やダムなどに造られた通路です。

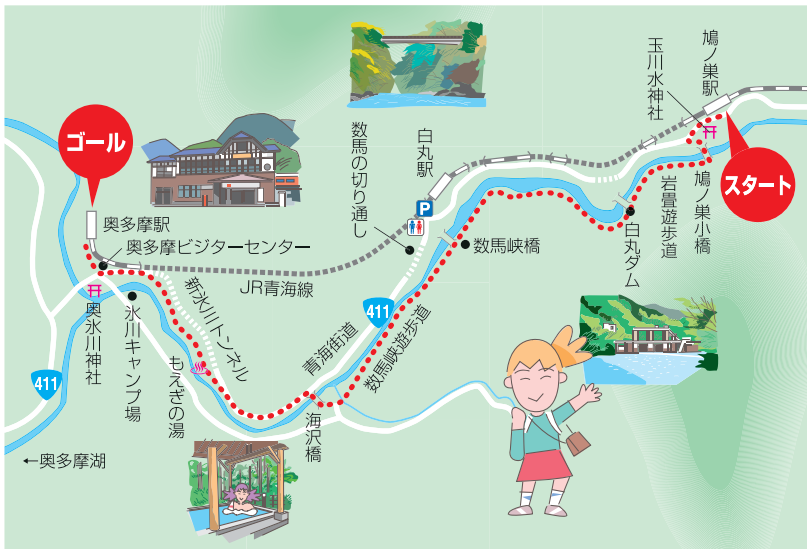


白丸ダム下流側の魚道。アユ、ヤマメ、サクラマスなどが上下流へ自由に行き来できる魚の通り道があります。

すりのある数馬峡遊歩道へ入ります。ぐっと道幅が狭くなったゆるやかなアップダウンの続く遊歩道をしばらく行き、数馬トンネルを抜けると海沢の集落に入り、海沢橋で川を渡って、青梅街道を左折します。トンネルの手前を左へ行くと日帰り温泉「もえぎの湯」に着きます。ここから奥多摩駅までは10分ほどです。



川側に手すりのある数馬峡遊歩道



アクセス：JR青梅本線・鳩ノ巣駅下車。
コース：鳩ノ巣駅→(5分)→玉川水神社→(15分)→白丸ダム→(20分)→数馬峡橋→(30分)→もえぎの湯→(10分)→奥多摩駅
距離：約5.1km
所要時間：約1時間20分(歩行時間)
歩数の目安：8,000歩

お出かけ前の観光情報 奥多摩町観光案内所
TEL0428-83-2152 <http://www.okutama.gr.jp/>

ワンポイントアドバイス

- 奥多摩駅をスタートにすると下りコースとなり、比較的歩きやすくなります。この場合は、奥多摩駅に隣接する奥多摩観光案内所や、青梅街道沿いにある奥多摩ビジターセンター(奥多摩の自然や山などについて、展示解説やガイドを行なっている)へ立ち寄って「情報」を仕入れましょう。
- 雨具は必携。雨が降ると岩場や山の道はぬかるみ滑りやすくなるので足元はしっかり準備を。

※コース情報：7月1日現在、白丸ダムから数馬峡橋間が土砂崩れのため通行止。

8月初旬開通予定。この区間は青梅街道へ迂回してください。

問合せ先：東京都交通局発電事務所 TEL 0428-78-8567